

主编 李远喜

高校日语专业八级统考 实例分析与指导

阅读·文学·翻译·写作

钱红日 张静 编著



南开大学出版社

高校日语专业八级统考实例分析与指导

阅读·文学·翻译·写作

李远喜 主编

钱红日 张 静 编著

南开大学出版社
天津

图书在版编目(CIP)数据

高校日语专业八级统考实例分析与指导. 阅读·文学
·翻译·写作 / 钱红日, 张静编著. —天津: 南开大学
出版社, 2005. 1

ISBN 7-310-02217-3

I. 高... II. ①钱... ②张... III. 日语—高等学校
—水平考试—自学参考资料 IV. H360.42

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2004)第 111762 号

版权所有 侵权必究

南开大学出版社出版发行

出版人: 肖占鹏

地址: 天津市南开区卫津路 94 号 邮政编码: 300071

营销部电话: (022)23508339 23509755

营销部传真: (022)23508542 邮购部电话: (022)23502200

*

天津市宝坻区第二印刷厂印刷

全国各地新华书店经销

*

2005 年 1 月第 1 版 2005 年 1 月第 1 次印刷

880×1230 毫米 32 开本 10 印张 282 千字

定价: 18.00 元

如遇图书印装质量问题, 请与本社营销部联系调换, 电话: (022)23507125

前 言

全国高校日语专业八级考试自 2002 年第一次实施以来, 每年 3 月份在全国统一举行, 由教育部高等学校外语指导委员会日语组负责命题与实施。八级考试的目的是检查学生是否达到“大纲”规定的八级水平所要求达到的综合语言技能和交际能力。这项考试是评估教学质量, 推动学校间日语教学交流的一种措施。由于考试尚处在起步阶段, 参加考试的学生迫切需要了解该考试的有关内容、命题规律、考试特点, 并掌握相应的技巧与策略。因此, 我们根据《日语专业八级考试大纲》和《高等院校日语专业高年级阶段教学大纲》编写本书, 目的是对考生进行系统、全面的训练与辅导, 使之尽快通过日语专业八级考试。

本书分为以下四个部分:

第一部分 阅读理解篇

本篇除了对日语专业八级考试阅读理解题的题型特点进行分析外, 还介绍阅读理解的概念和日语专业八级考试对阅读理解能力的要求。包括理解指示词所指代的内容、根据句意确定同音异字、词义的理解、文脉的理解以及对文章主旨、结构层次、段落等内容进行综合分析的能力。同时, 我们还附设了相应的自测练习, 以强化破解考点的技能和答题能力。此外, 针对八级考试阅读理解的题型特点, 我们在阅读方法部分详尽分析了长文阅读理解和短文阅读理解的命题特征和解读方法, 并提供相关的模拟题, 以供学生进行实践练习。

第二部分 文学篇

本篇分四部分。第一部分对日语专业八级考试文学题的题型特点作了分析。由于文学题的出题内容主要是针对日本短歌的, 因此, 在

本篇的第二部分着重介绍了日本短歌的各种修辞手法以及短歌的阅读方法,并安排了相应的自测练习。第三部分是日本文学史常识部分。从年代和体裁两个角度以直观的表格形式详细介绍了日本各时代的著名作家与代表作品。第四部分是模拟练习题及参考答案。

第三部分 翻译篇

日语专业八级考试的翻译部分只限于汉译日。因此,本篇内容主要介绍汉译日翻译技巧及解题思路、注意事项等,并附有相应的八级考试翻译模拟题及参考译文。

第四部分 写作篇

本篇包括日语专业八级写作考题的题型特点与要求、日语写作的基本要领、写作实例分析以及写作模拟题和参考范文四个部分。日语写作基本要领部分主要介绍了日语书写格式及其它基本常识、句子写作技巧、段落的设计与写作、文章的整体构划四个内容。写作实例分析部分主要列举实例讲解八级写作考试中各类文章的写作。模拟题部分为写作实践练习,并附有参考范文。

本书特点是:把握最近3年考试全真题的命题特点以及解题对策,提供代表新型命题格局的模拟试题和练习。是一本既贯穿八级水平考试指导思想,又融入八级考试大纲精要的日语专业八级考试辅导教材。

由于编写时间仓促,书中难免有错漏之处,恳请读者批评指正。

目 录

前言.....	1
《日语专业八级考试大纲》总则.....	1

阅 读 理 解 篇

第一部分 日语专业八级考试阅读理解题型与特点.....	3
第二部分 日语专业八级考试对阅读理解能力的要求.....	12
一、理解能力.....	12
1、理解指示词所指代的内容.....	12
2、理解句意确定同音异字.....	18
3、理解划线部分的语义.....	25
4、理解上下文的逻辑关系.....	36
二、分析综合能力.....	45
1、分析归纳文章的主旨和大意.....	45
2、分析文章的结构层次.....	52
3、分析概括作者在文中的观点与态度.....	63
三、其它	72
1、常用阅读方法简介.....	72
2、短文阅读指要.....	73
第三部分 阅读理解模拟练习.....	76
一、短文阅读模拟练习及参考答案.....	76
二、长文阅读模拟练习及参考答案.....	92

文 学 篇

第一部分 日语专业八级考试文学题题型与特点.....	107
----------------------------	-----

第二部分 短歌的修辞特点及阅读方法.....	109
一、短歌的修辞特点.....	109
二、短歌的阅读方法.....	114
第三部分 日本文学史常识.....	126
一、各时代的主要作家与主要作品.....	126
二、按文学体裁分类的主要作品.....	140
第四部分 模拟练习题及参考答案.....	153

翻 译 篇

第一部分 日语专业八级考试翻译题题型与特点.....	161
第二部分 汉译日常用技巧.....	163
一、词义的选择与引申.....	163
二、省译、增译与转换.....	165
三、被动句的翻译.....	168
四、反译.....	171
五、化繁为简.....	171
第三部分 汉译日解题思路.....	174
一、结合语境理解、分析和翻译.....	174
二、处理好直译与意译的关系.....	175
三、词义的选择和引申应顾及原句含义和译语习惯.....	175
四、要注意位相语的问题.....	176
五、要注意说话人的陈述方式.....	177
六、要注意前后呼应.....	177
第四部分 模拟练习及参考译文.....	180

写 作 篇

第一部分 日语专业八级考试写作试题的题型特点与要求.....	199
第二部分 日语写作的基本要领.....	201
一、日语书写格式及其它基本常识.....	201

二、句子写作技巧.....	207
1、基本句式与句子的结构扩展	209
2、常用表达方式	216
三、段落的设计与写作.....	220
1、段落的种类	221
2、段落写作技巧	221
3、段落间的衔接	236
四、文章的整体构划.....	238
1、审题与构思	238
2、草拟提纲	239
3、审题构思、草拟提纲时应注意的问题	239
第三部分 写作实例分析	241
一、命题作文的写作	241
1、「意見文」的写作	241
2、「叙述文」的写作	242
3、「紹介文」的写作	244
4、「比較文」的写作	245
5、「手紙」的写作	248
二、根据所给材料作文	250
第四部分 模拟练习及参考范文	254

附 录

日语专业八级考试模拟题(一)	268
日语专业八级考试模拟题(二)	286
日语专业八级考试模拟题答案用纸(样式)	304

《日语专业八级考试大纲》

总 则

国家教育部《高等院校日语专业高年级阶段教学大纲》(以下简称《大纲》)于2000年3月正式颁布执行。《大纲》规定,高等院校日语专业高年级阶段的教学任务是“继续锤炼语言基本功,提高日语实践能力,充实文化知识,进一步扩大知识面。要改革教学方法,激发学生的学习热情,培养学生的学术兴趣和创新意识,提高学生独立分析问题、解决问题的能力。”

《大纲》的“测试与评估”项规定:“测试是了解学生的日语水平、检查教学大纲的执行情况、改进教学的重要手段。测试本身必须具备科学性、可行性和可靠性。”同时还指出,“测试内容应包括大纲规定中要求学生掌握的语言运用技能、日语交际能力以及有关的日本语言、文学、文化知识等。”

根据《大纲》的上述规定,日语专业八级考试大纲规定了以下原则及考试内容。

一、考试目的

本考试的目的是检查《大纲》的执行情况,特别是大纲所规定的八级水平所要达到的综合语言技能和交际能力,以促进大纲的贯彻执行,并进一步提高教学水平。

二、考试的性质与范围

本考试是一种测试应试者单项和综合语言能力的尺度参考性水平考试。考试范围包括《大纲》所规定的听、读、写、译四个基本技能,说的技能待条件具备后再测试。

三、考试时间与命题

日语专业八级考试于每年12月举行。由教育部高等学校外语专业教学指导委员会日语组负责命题与实施。

四、考试形式

为了较好地考核学生运用语言技能的综合能力,既充分考虑科学

性、客观性，又照顾其可行性及本考试的特点，本考试采取客观试题与主观试题相结合、单项技能测试与综合技能测试相结合的方法。从总体上来看，共设定 200 分的试题，客观试题 120 分，占 60%，主观试题 80 分，占 40%。客观试题与主观试题在各项试题中的分布详见“考试内容一览表”。

五、考试内容

1. 听力理解

1) 测试要求

①能听懂交际场合中各种日语对话和讲话。

②能听懂日语的有关政治、经济、文化、教育、科技方面的一般报道。

③能听懂一般题材的日语电视剧。

2) 题型及评分标准

共 10 道题，每题 3 分。对话题占 70%，短篇占 30%，全部为 4 选 1。时间约 20 分钟，全部录音只播放一遍，只能边听边答题，放完录音后即刻交卷，没有检查或重做的时间。

2. 综合试题

这部分包括文字、词汇、语法、阅读理解、日本古典文学等，是对学生综合语言理解和运用能力的检测。此项全部为判断选择题。第 1 题为文字，占 10 分；第 2 题为词汇，包括常用语、惯用语及谚语，占 25 分；第 3 题为语法，包括助词、助动词、语法功能词、句型及敬语等，占 20 分；第 4 题为日本文学和文学史，含古典与近代，占 19 分；第 5 题为长篇阅读理解文章，占 16 分。

这部分主要检测学生对词汇、语法的掌握运用能力、文章阅读理解能力以及对日本古典、文学知识掌握的情况。答题时间为 100 分钟。

3. 中译日

运用翻译理论与技巧，将我国报刊杂志上的论述文及一般文学作品译成日文。翻译速度每小时不低于 270 个汉字，要求译文准确，语言通顺。原文约 270 个汉字，答题时间为 60 分钟，分值 40 分。

4. 写作

第一部分 日语专业八级考试阅读理解题 题型与特点

阅读理解能力是对语言能力综合运用的一种检验。按照《日语专业八级考试大纲》的要求,阅读理解要求学生掌握所读材料的主旨和
大意;了解并熟悉与主旨有关的事实和细节;从上下文中正确判断并
确定生词的意义;能运用逻辑推理、引申和联想,正确理解作者的观点和意图。因而,阅读理解是日语专业八级考试中的重要组成部分,
也是八级考试中难度较大的一个部分。下面我们将对日语专业八级阅
读考试的命题模式进行详细分析,以便帮助考生熟悉题型,掌握答题
技巧,在考试中取得好成绩。

日语专业八级考试阅读理解文章由短文(即考卷的第五大题)和
长文(即考卷的第十大题)两大部分构成。短文阅读部分由10篇约为
200字的短文组成,每篇短文后有四个选项,要求考生根据短文内容从
四个选项中选出一个最能表达短文内容的最佳答案。短文部分共10道
题。分值10分。

长文阅读部分则是一篇约为1500字左右、相对较长的文章,文章
后有若干多项选择题,考生根据文章内容从每题四个选项中选出一个
最佳答案。共12道题。分值16分。

长文阅读理解题考查的主要内容是:1、主旨;2、指代关系;3、
上下文的逻辑关系;4、识别汉字词;5、理解划线部分的语义;6、段
落关系;7、因果关系。以下,我们将对各种题型特点作一简要分析。

主旨 也就是我们通常所说的文章的中心思想。这类考题主要考
查考生对阅读材料进行归纳、综合和分析的能力,要求考生在阅读中

抓住主要信息，把握文章的中心思想或段落大意。把握主旨的阅读方法是略读，即通过快速浏览抓住各自然段的主题句，然后综合文章的中心思想。关于阅读的方法问题，我们将在后面的阅读技巧中予以叙述。在日语专业八级阅读理解中，关于主旨的题目通常采用以下提问形式：

- (1) 文章の説に合致しないものはどれか、次の A、B、C、D の中から選りなさい。
- (2) 文章に基づき、「…」の説に合致しないものはどれか、A、B、C、D の中から、指摘しなさい。
- (3) 文章の説によれば、「…」は一言で言えば何だろう、次の A、B、C、D の中から最も適当なものを一つ選りなさい。
- (4) 文章の後半の要旨として、最も正しいと思われるものを、次の A、B、C、D の中から一つ選りなさい。
- (5) 文章の論旨に合致しないものはどれか、次の A、B、C、D の中から指摘しなさい。
- (6) 本文における筆者の主張に合致するものを、次の A、B、C、D の中から一つ選りなさい。
- (7) 全文の要旨として、次の A、B、C、D の中から最も正しいと思われるものを一つ選りなさい。

这类题目的提问无论是哪种形式，都有一个共同的特点，就是通过正误选择题考查考生对文章主旨和大意的理解。解题时，可正面找答案，也可以从反面排除干扰项，逐渐缩小选择的范围。

指代关系 在语篇中有时为了避免重复某个词或某句话，作者常用一个指示词替代。如，以下各题，就是要求考生指出其指代的对象，是阅读考试常见题之一。如：

- (1) 「このような…」とはどんな「…」か、次の A、B、C、D の中から、最も適切と思われるものを一つ選りなさい。
- (2) 「これ」は、何をさすのか、次の A、B、C、D の中から、最も適切と思われるものを一つ選りなさい。

- (3)「そうした…」とあるが、どんなことをさすのか、次の A、B、C、Dの中から、最も適切と思われるものを一つ選びなさい。
- (4)「こちらのほう」とあるが、何をさすのか。次の A、B、C、Dの中から、最も適切と思われるものを一つ選びなさい。
- (5)「こうした…」とあるが、どのような…か、次の A、B、C、Dの中から、最も適切と思われるものを一つ選びなさい。
- (6)「それ」は何をさすのか、次の A、B、C、Dの中から、最も適切と思われるものを一つ選びなさい。
- (7)「彼ら」とあるが、何をさすのか、次の A、B、C、Dの中から、最も適切と思われるものを一つ選びなさい。
- (8)「そのこと」とはどんなことか、次の A、B、C、Dの中から、最も適切と思われるものを一つ選びなさい。
- (9)「それ」は次のどの語句を受けるか、次の A、B、C、Dの中から、最も正しいと思われるものを一つ選びなさい。

从以上题型特点来看，日语专业八级考试所涉及的指代关系有三类：人称指代，如上例的（7）；指代关系，如上例的（2）、（6）、（9）以及连接上下文、构成了比较指代关系的，如上例的（1）、（3）、（4）、（5）。考生只要能仔细阅读上下文，理清句与句之间的关系，一般都能看出指示词的指代对象。

上下文的逻辑关系 也就是句际间的逻辑关系。在阅读过程中，仅理解单个句子的意思是不够的，还要把它同上下文的句子联系起来，这样才能理解一个句群，一个段落，进而理解整篇文章的意思。在文章中，没有一个句子是孤立存在的。它往往通过一些接续词或接续性词语同其它句子联系在一起，彼此之间存在着一定的逻辑关系。这类题要求考生综合运用语法、词汇、语感、逻辑等多方面的知识来进行分析、判断，因而是阅读理解考试的重点内容之一。其提问形式如：

- (1) 文中の括弧（イ）に入る言葉はどれか、次の A、B、C、Dの中から、最も適切と思われるものを一つ選びなさい。

A あるいは

B 言い換えれば

- C または D ことに
- (2) 文中の括弧（ロ）に入る言葉はどれか、次の A、B、C、D の中から、最も適切と思われるものを一つ選びなさい。
- A それだけに B したがって
C それで D しかし
- (3) 文中の括弧（ハ）に入る言葉はどれか、次の A、B、C、D の中から、最も適切と思われるものを一つ選びなさい。
- A しかし B しかも
C それで D かりに
- (4) 文中の括弧（二）に入る言葉はどれか、次の A、B、C、D の中から、最も適切と思われるものを一つ選びなさい。
- A かくて B ところが
C さらに D たとえば
- (5) 文中の括弧（ホ）に入る言葉はどれか、次の A、B、C、D の中から、最も適切と思われるものを一つ選びなさい。
- A さて B また
C たとえば D もちろん
- (6) 文中の括弧（へ）に入る言葉はどれか、次の A、B、C、D の中から、最も適切と思われるものを一つ選びなさい。
- A すなわち B つまり
C それで D それだけに

识别汉字词 在八年级阅读理解考题中，经常出现 2~3 题的「文字」型测试题。这种「文字」型测试题的特点是，把文章中某个汉字的读音放在四个选项的单词读音部分来考查。其目的在于测试考生是否准确地掌握常用的同音异字。是目前检测阅读理解能力的必考内容之一。提问形式如：

- (1) 下線部 (a) は熟語の一部であるが、これと同じ漢字を含むものを、次の A、B、C、D の中から、一つ選びなさい。
- A 被害者にキフした

- B いいキカイを見逃した
- C 今日コウツウキセイを実施した
- D キタイははずれた

(2) 下線部 (b) は熟語の一部であるが、これと同じ漢字を含むものを、次の A、B、C、D の中から、一つ選びなさい。

- A ジュキョウの影響は大きい
- B ジュギョウが終わった
- C 社会のシュジュ像を描く
- D メールはジュシンした

(3) 下線部 (c) は熟語の一部であるが、これと同じ漢字を含むものを、次の A、B、C、D の中から、一つ選びなさい。

- A 友だちをみんなにショウカイした
- B ショウブがついた
- C ショウタイジョウは届いた
- D ショウミ期間は一ヶ月だ

理解划线部分的语义 考查词义及概念性含义是阅读理解过程中相当重要的一环。此类题型主要考查学生对材料中出现的一些熟悉或不熟悉的单词或某个概念性含义的理解。故这类题也常常被称作语义题。其提问形式如：

- (1) 「…」とは、ここではどんな意味か、次の A、B、C、D の中から、最も適切と思われるものを一つ選びなさい。
- (2) 「…」とは、ここではどんな意味か、次の A、B、C、D の中から、最も適切と思われるものを一つ選びなさい。
- (3) 「…」とあるが、それはどういうことか、最も適当なものを、A、B、C、D の中から、一つ選びなさい。

在特定的语言环境中，作者常用下定义、举例、解释以及生活常识等来说明某一词义或句义，所提问的词或句义可能与其本意不同，或者在本意的基础上有较大的延伸。因此，解答这类题目关键是否能在理解上下文的基础上准确判断该词或该句在文中的含义。

划分段落 一篇文章的主题需要层层展开，通过几个侧面，将这一主题阐明。这样做的每一步以及每一个侧面都是作者思路的体现，从而便形成了一个段落。正确划分段落是理解文章的前提和基础。此类题型的目的在于考查考生是否真正理解作者的行文思路、文章结构和要点大意。其出题形式有：

- (1) 文中の<A>、、<C>、<D>の四つの段落を、文脈に基づき、論理的に調整した順序はどれか、次の A、B、C、D の中から、最も適切と思われるものを一つ選びなさい。

A →<A>→<D>→<C>

B <A>→→<D>→<C>

C <C>→<A>→<D>→

D →<A>→<C>→<D>

- (2) 文中の①、②、③、④の四つの段落を、文脈に基づき、論理的に調整した順序はどれか、次の A、B、C、D の中から、最も適切と思われるものを一つ選びなさい。

A ③→①→④→②

B ③→②→①→④

C ②→①→③→④

D ④→③→①→②

以上题目的特点是：不是让考生自己划分段落，而是从四个选项中选择，以此来考查考生是否真正理解作者的行文思路、文章结构和要点大意。

因果关系 即思考作者所持主张的原因或理由。此类题型通常使用一些表示因果关系的逻辑词语提问。如「どうして…か」、「なぜ…のか」等。考生只要在文章相关部分找出「…だからである」、「…ので」、「…というのは…」等句子，基本上就知道了作者的想法。例如：

なぜ、舞踊の起源を本格的に説明するのは至難であるのか、その原因として、次の A、B、C、D の中から、文章の論旨に合致しないものを指摘しなさい。

以上我们对长文阅读理解考试部分的题型作了一些初步分析。接下来我们继续分析一下短文阅读考题的题型特点。

阅读理解题中的短文部分共有 10 道题，每题仅有一问：「次の各文の内容を最もよく表しているものを A、B、C、D から一つ選びなさい。」显然，短文的测试目的在于检查学生对短文主旨的把握，即对短文整体理解概括的能力。一般的文章，尤其是说明文和议论文，往往有主题句表明中心思想，段中有段旨句展开段落中心。主题句通常在短文的开始或结尾，少数出现在文中。了解了这一点，答主旨题往往会迎刃而解。有的文章，记述某个人物或事件，往往没有主题句，要靠综合、分析、推理才能得出文章主旨，更要细心阅读。考生失误的重要原因之一是把太笼统或太具体、未能恰当反映文章整体思想的选项看作正确答案。还有一点有必要明确，试卷中的短文均无标题，且体裁广泛，考生必须先通过自己阅读理解来了解文章的主旨大意。阅读理解短文按文章体裁划分，主要有报告型、叙述型、谈话型和论说型。

报告型 此类短文的基本特点是就事论事，客观报道，不带个人色彩。例如：

生まれ変わっても今の相手ともう一度結婚したいと思うかどうかとの問いに対し、「そう思う」と答えた人は 46%、一方「そうは思わない」は 36%。男女別に見ると、「そう思う」は男性 49%、女性 45% とあまり差はなかったものの、「そう思わない」はそれぞれ 32%、40% で、女性の方が 8 ポイント高く、相手に愛を感じていない傾向が強いと言える。

- A 「そう思う」人は男性が女性より多い。
- B 「そう思う」人の男女の差は激しい。
- C 「そう思わない」人は半数以上である。
- D 男性は女性ほど相手を愛していない傾向がある。

叙述型 这是短文读解部分的主要类型。既有叙述性又有描写性，题材包罗万象，记叙人物、事物、事件、描写行为动作、心理情感、